

2025年日本平和大会プレ企画 |

自治体と教育現場で 強まる自衛官募集活動 そのねらいと手口

血液製剤の保管、葬祭業と陸上自衛隊の協定。戦場で死傷する可能性があることを前提としている安保3文書後の自衛隊。少子化とも重なって、自衛官募集を強めています。自治体、学校現場での採用活動を強めている実態を学び、それ許さない運動の方向を考えます。

9月17日 水

18時30分～20時30分

お話し／有田崇浩さん

(ジャーナリスト・平和新聞前編集長)



教育現場などで深まる防衛省・自衛隊の「浸透」

***教員が陸上自衛隊で訓練体験**

沖縄・石垣 迷彩服着用で「研修」

(陸自石垣駐屯地のHPより)→

石垣市内の市立学校の教諭が7月、「中堅教諭等資質向上研修」の社会科体験研修で、陸自石垣駐屯地を訪れ、迷彩服を着用した上で「災害対応」「人命救助」の訓練を体験

教職員「沖縄の教育現場が代々つないできた平和教育への意識が、教員の中で薄まってきているのか」（『琉球新報』8月5日付）

***小学校で「防衛白書」を初配布**

防衛省が子ども版「防衛白書」を、長崎県ほか全国約2400の小学校に初めて配布。現時点で8県（全日本教職員組合調査）で、中口朝を名指しで「防衛力強化」を説いて、在日米軍に賛美（NBC長崎放送7月13日、ほか各県報）



自衛官募集活動の問題については
2025年日本平和大会パンフレット（200円）でも
取り上げています。

このプレ企画は**オンラインで**
開催します。

下記URLもしくは二次元コードより参加お申し込みください。

<https://forms.gle/5h7Bbi5G7nLqWknB9>



日本平和大会ホームページからお申し込みできます。

主催／日本平和大会実行委員会
担当団体／日本平和委員会（東京都港区芝1-4-9）
TEL 03-3451-6377 E-Mail info@j-peace.org
[http:// j-peace.org](http://j-peace.org)